



(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号  
特開2002-117328  
(P2002-117328A)

(43) 公開日 平成14年4月19日 (2002.4.19)

(51) Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テ-マコ-ト <sup>*</sup> (参考)
G 0 6 F 17/60	3 2 6	G 0 6 F 17/60	3 2 6 5 B 0 7 5
	Z E C		Z E C 5 K 0 2 4
13/00	5 4 0	13/00	5 4 0 P
17/30	1 1 0	17/30	1 1 0 F
	1 7 0		1 7 0 Z

審査請求 未請求 請求項の数 8 O L (全 11 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願2001-202701 (P2001-202701)  
(22) 出願日 平成13年7月3日 (2001.7.3)  
(31) 優先権主張番号 特願2000-212987 (P2000-212987)  
(32) 優先日 平成12年7月13日 (2000.7.13)  
(33) 優先権主張国 日本 (J P)

(71) 出願人 500331965  
筒井 潔  
愛知県幡豆郡吉良町大字友国字玖14番地  
(71) 出願人 500332526  
佐藤 正明  
愛知県名古屋市昭和区広路町字石坂50-5  
(72) 発明者 筒井 潔  
愛知県幡豆郡吉良町大字友国字玖14番地  
(72) 発明者 佐藤 正明  
愛知県名古屋市昭和区広路町字石坂50-5  
(74) 代理人 100064344  
弁理士 岡田 英彦 (外3名)

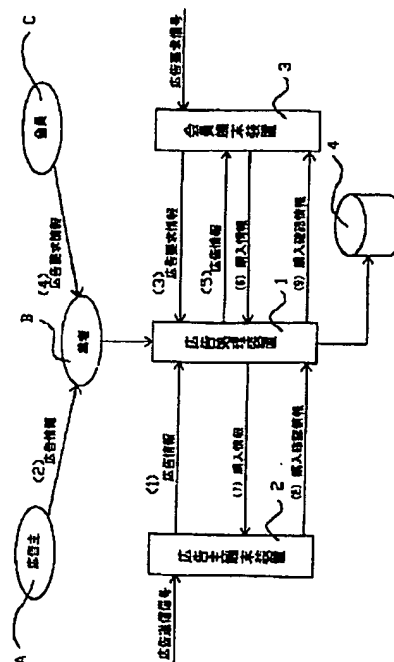
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 広告情報提供装置及び広告情報提供方法

(57) 【要約】

【課題】 商品の広告情報を、その商品の購買層に合致した消費者に対して、その消費者が要求するときに迅速に配信できる、広告情報提供装置を提供する。

【解決手段】 広告処理装置1は広告主端末装置2から送信された広告情報を受信すると、記憶装置4にその広告情報を記憶する。広告処理装置1は、会員端末装置3から広告要求情報を受信すると、その広告要求情報に応じた広告情報を記憶装置4から選別し、会員端末装置3へ送信する。広告処理装置1は、広告情報を選別する際において、広告情報で示される商品の販売場所と、会員端末装置3との距離を判別し、その距離が広告情報に含まれる送信距離情報で示される送信距離以内である会員端末装置3に対して、当該広告情報を送信する。



## 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 広告処理装置と、広告主端末装置と、会員端末装置とを備え、

広告処理装置は記憶装置を有しており、広告主端末装置から送信された広告情報を受信すると、該広告情報を記憶装置に記憶し、会員端末装置から広告要求情報を受信すると、該広告要求情報に応じた広告情報を記憶装置から選別し、選別した広告情報を該広告要求情報を送信した会員端末装置に送信し、

広告主端末装置は、広告送信信号が入力された場合には、広告情報を広告処理装置に送信し、

会員端末装置は、広告要求信号が入力された場合には、広告要求情報を広告処理装置に送信する、広告情報提供装置。

【請求項 2】 広告処理装置と、広告主端末装置と、会員端末装置とを備え、

広告処理装置は記憶装置を有しており、該記憶装置に広告要求情報と会員情報を記憶し、広告主端末装置から送信された広告情報を受信すると、広告要求情報と会員情報に基づいて該広告情報を要求する会員を選別し、選別した会員の会員端末装置に該広告情報を送信し、

広告主端末装置は、広告送信信号が入力された場合には、広告情報を広告処理装置に送信する、広告情報提供装置。

【請求項 3】 請求項 1 または請求項 2 に記載の広告情報提供装置であって、広告情報には、販売品目情報と販売価格情報が含まれており、さらに、販売場所情報と送信距離情報と送信時間情報のうち少なくとも一つが含まれており、広告要求情報には、購入品目情報が含まれており、さらに、購入価格情報と会員場所情報と受信距離情報と受信時間情報のうち少なくとも一つが含まれている、広告情報提供装置。

【請求項 4】 請求項 3 に記載の広告情報提供装置であって、

広告処理装置は、広告情報で示される商品を提供する販売場所と会員端末装置との距離を判別し、該販売場所と会員端末装置の距離が送信距離情報で示される送信距離以内である会員端末装置に当該広告情報を送信する、広告情報提供装置。

【請求項 5】 請求項 3 に記載の広告情報提供装置であって、

広告処理装置は、広告要求情報に含まれる購入品目情報と広告情報に含まれる販売品目情報との比較結果に基づ

いて広告情報を選別する、広告情報提供装置。

【請求項 7】 請求項 3 に記載の広告情報提供装置であって、

広告処理装置は、広告情報に含まれる販売価格情報と広告要求情報に含まれる購入価格情報との比較結果に基づいて広告情報を選別する、広告情報提供装置。

【請求項 8】 広告情報提供方法であって、

広告主から広告処理装置に広告情報を送り、

会員から広告処理装置に広告要求情報を送り、

10 広告処理装置において、送られた広告情報の中から、送られた広告要求情報に対応した広告情報を選別し、選別した広告情報を該広告要求情報を送った会員に送る、広告情報提供方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、パソコンや携帯電話等の通信端末等を用いて商品の広告情報を提供する広告情報提供装置及び広告情報提供方法に関する。

【0002】

【従来の技術】従来、販売促進を目的として商品の広告を消費者に配信する場合には、商品の広告主（販売主）は以下に示す方法により配信を行っている。広告を、新聞の折り込みチラシやビラ等によって、不特定多数の消費者に配布する。広告の内容を、テレビやラジオ等のメディアを利用して、不特定多数の消費者にコマーシャルとして放送する。その他に、店頭における張り紙や口頭等により、販売する商品の値段や品質等の情報を消費者に配信する。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】前記した従来の消費者に広告を配信する方法は、以下の問題がある。不特定多数の消費者にチラシを配布することになるため、チラシに掲載されている商品の購買層には含まれない消費者に対しても、大量のチラシを配布することになる。すなわち、消費者の需要は多種多様であり、欲しいと思っている商品の種類や、メーカー、色・形等の品質、予算等は各消費者毎に異なるが、消費者を区別することなくチラシを配布するので、掲載した商品を購入する可能性が低い購買層に対して、大量のチラシを配布することになる。このことは、紙資源の無駄であるばかりか、チラシに掲載した商品の販売促進への寄与が極めて少なく、商品の広告を掲載した広告主にとって無駄なコストを費やしたことになる。また、チラシやテレビのコマーシャル、あるいは店頭における張り紙による広告配信では、広告情報（広告の内容についての情報）が配信される時間が固定されていたり、広告の内容が更新される頻度が少なかったりするため、広告主から消費者へ広告情報が伝達されるスピードが遅く、最新の広告情報を伝達することが困難であるという問題がある。このことは、消費者にとって、欲しいと考えている商品についての広告情

報をタイムリーに獲得できないという不利益であるばかりか、広告主にとっては、潜在的に購買意欲のある消費者層を、顧客として開拓できないという不利益となる。本発明は、このような問題を解決するために創案されたものであり、商品の広告情報を、その商品の購買層に合致した消費者に対して、その消費者が欲しいと思ったときに迅速に配信できる、広告情報提供装置及び広告情報提供方法を提供することを課題とする。

【0004】

【課題を解決するための手段】前記課題を解決するための本発明の第1発明は、請求項1に記載された通りの広告情報提供装置である。請求項1に記載の広告情報提供装置では、広告主端末装置は、入力された広告情報を広告処理装置に送信し、会員端末装置は、入力された広告要求情報を広告処理装置に送信する。広告処理装置は記憶装置を有しており、受信した広告情報を記憶装置に記憶する。広告処理装置は、広告要求情報を受信すると、広告要求情報に応じた広告情報を記憶装置から選別し、その広告要求情報を送信した会員端末装置に選別した広告情報を送信する。広告主端末装置とは、広告主が広告情報を入力し、広告送信信号が入力された場合には、その広告情報を広告処理装置に送信する装置である。広告主端末装置は、例えば、パソコン、携帯電話、POSシステムの端末、PDA端末（携帯情報端末）等、有線であるか無線であるかを問わず、情報を電気的手段により送受信可能な端末装置によって構成される。広告情報とは、広告主が会員に配信する広告の内容を示す情報であり、商品の出所・販売店についての情報、商品のカテゴリ、商品名、商品の品質、商品の価格、商品の販売時間等についての情報を示すものである。広告情報には、その他に、その広告情報を会員端末装置に送信する際の送信条件等についての情報が含まれている。会員端末装置とは、広告処理装置から広告情報の配信を受ける装置であり、例えば登録等の行為によって、あらかじめ広告情報の配信を希望して会員等になった消費者等が利用する装置である。また、会員が、広告要求情報を広告処理装置に送信する際に利用する装置でもある。会員端末装置は、パソコン、携帯電話、PDA端末等、有線であるか無線であるかを問わず、情報を電気的手段によって送受信可能な端末装置によって構成される。広告要求情報とは、会員が、広告情報の配信を広告処理装置に要求するための情報であり、配信される広告情報の内容を指定する情報でもある。広告要求情報には、その他に、広告情報を受信する際の受信条件についての情報が含まれている。広告要求情報は、後述する記憶装置から、会員の要求に合致した広告情報を選別する際に利用される。記憶装置とは、広告処理装置が受信した広告情報及び広告要求情報を記憶するための装置であり、ハードディスク等の内部に、例えばデータベース等の形で構成される。広告処理装置は、広告要求情報を受信すると、記憶装置に

記憶されている広告情報の中から、会員の要求に合致した広告情報を選別し、選別した広告情報を、当該広告要求情報を送信した会員端末装置に送信する。

【0005】本発明の第2発明は、請求項2に記載された通りの広告情報提供装置である。請求項2に記載の広告情報提供装置では、広告処理装置は記憶装置を有しており、広告要求情報と会員情報を記憶装置に記憶している。広告処理装置は、広告情報を受信すると、記憶装置に記憶されている広告要求情報と会員情報に基づいて、受信した広告情報を要求する会員を選別する。そして、選別した会員の会員端末装置に対し、その広告情報を送信する。会員情報とは、会員の氏名、住所、電話番号、会員番号等の会員の識別に利用できる情報と、会員の年齢、家族構成、趣味、年収、毎月の来店回数、車の所有の有無等の、会員がある商品に対する購買意欲を有しているかどうかを判別する際に利用できる情報とが含まれている。請求項2に記載の発明では、会員情報は、例えば会員自身等の手によって、口頭、電話、ファクシミリ、郵便、紙面の受け渡し等、電子的な手段であるかどうかを問わず、種々の情報伝達手段によって発信され、記憶装置に記憶される。その際、会員自身から発信された会員情報は、例えば、本発明の広告情報提供装置によって広告主と会員との間における広告情報の配信業務を運営・管理する業者等に受け渡される。そして、その業者によって会員情報が広告処理装置に入力される。必要な場合には、入力された会員情報は記憶装置に記憶される。

【0006】本発明の第3発明は、請求項3に記載された通りの広告情報提供装置である。請求項3に記載の広告情報提供装置では、広告情報には、販売品目情報と販売価格情報が含まれており、さらに、販売場所情報と送信距離情報と送信時間情報のうち少なくとも一つが含まれている。また、広告要求情報には、購入品目情報が含まれており、さらに、購入価格情報と会員場所情報と受信距離情報と受信時間情報のうち少なくとも一つが含まれている。販売品目情報とは、広告主が広告情報に記載して販売する商品のカテゴリ（食料品、鮮魚品、酒類、衣料品、生活用品、遊技機、その他、等）や商品名等であり、その商品の分類あるいは識別等に利用できる情報である。例えば、あるカテゴリに属する商品が記載された広告情報を記憶手段から検索する際に、そのカテゴリに属する商品が記載されているか否かを識別するための情報として機能する。上記に例示したカテゴリは、さらに細分化することも可能であり、他にも種々のカテゴリを設定できる。販売価格情報とは、広告主が広告情報に記載して販売する商品の販売価格についての情報である。販売価格情報には、販売する商品の価格が含まれるだけでなく、その商品の価格の値引率、値引き価格、特別価格（会員限定の値引き価格等）、その他種々の販売価格に関する情報が含まれる。販売場所情報とは、商品

の販売場所を示す情報であり、住所、地理的な座標等、もしくは店名等によって示される。送信距離情報と送信時間情報は、広告情報を送信する際の送信条件についての情報であり、例えば広告主等が指定するものである。送信距離情報とは、販売品目情報で指定した商品の広告情報を、会員端末装置へ送信する地理的な範囲に関する情報であり、その広告情報を広告主端末装置から送信した広告主が指定する。例えば、広告主が、発信した広告情報を、広告情報に記載された商品の販売店から特定距離の範囲内に位置する会員端末装置にのみ送信することを希望する場合には、その特定距離を送信距離として指定する。すなわち、広告に記載する商品の販売店を中心に、送信距離を半径とした範囲に位置する会員端末装置にのみ、広告情報を送信するように指定できる。さらに、例えば、広告主が発信した広告情報を、特定の地域に居住する会員の会員端末装置にのみ送信することを希望する場合には、その地域名を送信距離情報において指定する等、種々の指定方法がある。送信時間情報とは、販売品目情報で指定された商品の広告情報を、会員端末装置へ送信する送信時間についての情報であり、その広告情報を広告主端末装置から送信した広告主が指定する。例えば、広告主が広告情報を、ある特定の日の17時に会員端末装置へ送信して欲しいと考えれば、その時間を指定する。送信時間は、特定の時刻を指定してもよいし、「17時以降」または「17時から19時まで」等のように、時間帯として指定してもよく、種々の方法によって指定ができる。購入品目情報とは、会員が、送信される広告情報に記載されることを望む商品のカテゴリや商品名等であり、広告情報に記載して欲しい商品の分類あるいは識別等に利用できる情報である。例えば、会員が、あるカテゴリに属する商品が記載された広告情報のみ送信されることを希望する場合は、購入品目情報によってそのカテゴリを指定する。例えば、ある商品名の商品が記載された広告情報のみ送信されることを希望する場合は、購入品目情報によってその商品名を指定する。購入価格情報とは、会員が、送信される広告情報に記載されることを望む商品の価格についての情報であり、会員が指定する。例えば、会員が、購入品目情報によって指定した商品のうち、ある価格以下の商品の広告情報のみ送信されることを希望する場合には、その価格を指定する。価格の指定は、「～円」、「～円以下」、「～円から～円まで」、「最も安い価格」、「10%以上割引された価格」、「～\$」等、種々の方法によって指定することができる。会員場所情報とは、会員端末装置あるいは会員端末装置を所持した会員が所在する場所を示す情報であり、住所や、地理的な座標等によって示す。受信距離情報とは、会員が、ある特定の地理的な範囲もしくは地域に位置する販売店の商品が記載された広告情報を受信することを希望する際に指定する情報であり、受信距離、地域名、店名等によって指定する。

すなわち、受信距離によって指定する場合には、会員端末装置を中心に、受信距離を半径とした範囲に位置する販売店の商品が記載された広告情報のみ、会員端末装置に送信することを指定できる。さらに、例えば、特定の地域に位置する販売店の商品が記載された広告情報のみ受信することを希望する場合には、その地域名を受信距離情報において指定する等、種々の指定方法がある。受信時間情報とは、会員が、購入品目情報で指定した商品の広告情報を、会員端末装置で受信することを希望する受信時間についての情報であり、会員が指定する。例えば、会員が、購入品目情報で指定した商品の広告情報を、ある特定の日の8時に会員端末装置で受信したいと考えれば、その時間を指定する。受信時間は、特定の時刻を指定してもよいし、「8時以降」または「8時から10時まで」等のように、時間帯として指定してもよく、種々の方法により指定ができる。

【0007】本発明の第4発明は、請求項4に記載された通りの広告情報提供装置である。請求項4に記載の広告情報提供装置では、広告処理装置は、広告情報で示される商品を提供する販売場所と会員端末装置との距離を判別する。販売場所情報には、販売場所を示す住所あるいは地理的な座標等が含まれている。また、会員場所情報には、会員端末装置が所在する住所あるいは地理的な座標等が含まれている。例えば、販売場所情報によって示された販売場所の住所と、会員場所情報によって示された会員端末装置が所在する住所を比較する。あるいは、販売場所情報によって示された販売場所の地理的な座標と、会員場所情報によって示された会員端末装置が所在する地理的な座標を比較し、販売場所と会員端末装置との距離を判別する。上記において、販売場所を示す地理的な座標とは、広告主端末装置が販売場所に所在する場合には、広告主端末装置が発信する電磁波やその他の電気信号によって、通信衛星やアンテナ等の手段を介して認識された地理的な位置情報でもよい。また、会員端末装置が所在する地理的な座標は、会員端末装置が発信する電磁波やその他の電気信号によって、通信衛星やアンテナ等の手段を介して認識された会員端末装置の地理的な位置情報でもよい。請求項4に記載の広告情報提供装置では、さらに、判別した販売場所と会員端末装置の距離が、送信距離情報で示される送信距離以内である会員端末装置に広告情報を送信する。例えば、広告処理装置によって、販売場所と会員端末装置の距離が5kmであると判別された場合には、送信距離が5km以上に設定されている広告情報のみ、当該会員端末装置に送信する。

【0008】本発明の第5発明は、請求項5に記載された通りの広告情報提供装置である。請求項5に記載の広告情報提供装置では、広告処理装置は、請求項4の発明と同様に、販売場所と会員端末装置の距離を判別する。広告処理装置は、判別した販売場所と会員端末装置の距

離が、受信距離情報で示される受信距離以内である会員端末装置に広告情報を送信する。例えば、広告処理装置は、販売場所と会員端末装置の距離が 5 km であると判別した場合には、受信距離が 5 km 以上に設定されている広告要求情報を送信した会員端末装置にのみ、当該広告情報を送信する。

【0009】本発明の第 6 発明は、請求項 6 に記載された通りの広告情報提供装置である。請求項 6 に記載の広告情報提供装置では、広告処理装置は、広告要求情報に含まれる購入品目情報と広告情報に含まれる販売品目情報の比較結果に基づいて広告情報を選別する。広告処理装置は、例えば、購入品目情報において商品のカテゴリが「鮮魚品」と指定され、販売品目情報において商品のカテゴリが「鮮魚品」と指定されている場合に、それらを比較した結果「一致している」と判別し、該販売品目情報を含む広告情報を選別する。「一致している」かどうかの判別は、商品のカテゴリや商品名の比較、照合等によって行う。

【0010】本発明の第 7 発明は、請求項 7 に記載された通りの広告情報提供装置である。請求項 7 に記載の広告情報提供装置では、広告処理装置は、広告情報に含まれる販売価格情報と広告要求情報に含まれる購入価格情報の比較結果に基づいて広告情報を選別する。広告処理装置は、販売価格情報と購入価格情報を比較した結果、販売価格が購入価格情報で示された条件を満たしているときに、当該販売価格情報を含む広告情報を選別する。例えば、販売価格情報によってある商品の販売価格が「7000 円」とであると示されている場合に、購入価格情報が「8000 円以下」と設定されている場合には、当該販売価格情報を含む広告情報を選別する。あるいは、購入価格情報が「最も安い価格」という条件で設定されている場合には、広告情報の中から、その販売価格情報によって示される販売価格が最も安い広告情報を選別する。

【0011】本発明の第 8 発明は、請求項 8 に記載された通りの広告情報提供方法である。請求項 8 に記載の広告情報提供方法では、広告主は広告処理装置に広告情報を送り、会員は広告処理装置に広告要求情報を送る。広告処理装置は、送られた広告情報の中から、広告要求情報に対応した広告情報を選別し、選別した広告情報を該広告要求情報を送った会員に送る。

【0012】

【発明の実施の形態】本発明の実施の形態を、図面を参照しながら以下詳細に説明する。図 1 は、本発明における広告情報提供装置の、一実施の形態を示す概略構成図である。本実施の形態における広告情報提供装置は、広告処理装置 1、パソコン等の広告主端末装置 2、携帯電話等の会員端末装置 3 により構成されており、広告処理装置 1 と広告主端末装置 2 はインターネット等の通信回線を介して接続されており、会員端末装置は電磁波等を

介して広告処理装置 1 と通信可能である。なお、広告処理装置 1 は、インターネットを通じて情報を発信できる WWW サーバー（ワールドワイドウェブサーバー）として機能することもできる。広告処理装置 1 は、記憶装置 4 にアクセスが可能である。記憶装置 4 は、データベース等により構成されており、広告処理装置 1 と一体の装置として構成されていてもよく、あるいは、広告処理装置 1 と離れた場所に設け、インターネットもしくは LAN 等の通信回線を介して接続されていてもよい。

【0013】本実施の形態では、図 2 に示すような処理が行われる。以下、図 2 の (1) ~ (9) の矢印に示す各ステップ毎に行われる処理の内容について説明していく。

【0014】(1) 本実施の形態では、ある広告主 A が食料品販売店 a を経営している場合を想定する。広告主 A は、本発明の広告情報提供装置によって広告情報配信業務を運営・管理する業者 B に、登録・加盟等の行為によって、広告情報の配信を依頼することができる。広告主 A は、販売店 a において鮮魚品の特売セールを、ある特定の日の 17 時から 18 時の間に行うことを計画している。広告主 A が業者 B に配信を依頼しようとしている広告情報の内容は、以下の通りであったとする。

- ①商品名：お刺身パック（販売品目情報に対応する）
- ②価格：680 円（販売価格情報に対応する）
- ③質：新鮮なイカ・マグロ

また、広告主 A は、販売店 a を中心に半径 5 km 以内の会員端末装置 3 にのみ、広告情報を配信したいと考えている。よって、販売場所情報及び送信距離情報を以下の通り指定する。

- ④販売場所・住所：b 町（販売場所情報に対応する）
- ⑤送信距離：5 km 以内（送信距離情報に対応する）

また、広告主 A は、17 時の販売開始時間の 3 時間前である 14 時から、上記の広告情報を配信したいと考えている。よって、送信時間を以下の通り指定する。

- ⑥送信時間：14 時から（送信時間情報に対応する）

その他に、広告情報には、商品の画像情報や、商品の説明等、商品に関連した種々の情報を含めることができる。広告主 A は、上記①~⑥の情報が含まれる広告情報を、広告主端末装置 2 に入力する。

【0015】広告主端末装置 2 にはモニターが備えられており、図 3 に示すような広告情報入力画面 100a が表示されている。広告主 A は、この広告情報入力画面 100a を見ながら、マウスやキーボード等を操作することにより、広告主端末装置 2 に対して、上記で説明した広告情報の各項目を入力することができる。具体的には、図 3 に示すように、広告情報入力画面 100a はテーブル形式で構成されている。そして、上記①~⑥に示した 6 つの項目、すなわち、①商品名、②価格、③質、④販売場所・住所、⑤送信距離、⑥送信時間の各項目を文字や数字で入力できるテキストボックスが設けられて

いる。広告主Aは、各テキストボックスに対してキーボード等から文字や数字を入力することにより、広告情報に含まれる①～⑥の項目を指定することができる。例えば、上述した例では、「①商品名」の項目に用意されたテキストボックスに対して「お刺し身パック」の文字を入力し、「②価格」の項目に用意されたテキストボックスに対して「680」の数字を入力し、「③質」の項目に用意されたテキストボックスに対して「新鮮なイカ・マグロ」の文字を入力し、「④販売場所・住所」の項目の用意されたテキストボックスに対して「b町」の文字を入力し、「⑤送信距離」の項目に対して「5」の数字を入力し、「⑥送信時間」の項目に用意されたテキストボックスに対して「14」の数字を入力することになる。

【0016】広告主Aは、広告情報入力画面100aにて①～⑥の項目を入力し終えた後、同じく広告情報入力画面100aに用意された「送信」のボタンをマウスでクリックすることにより、入力し終えた広告情報を広告処理装置1に対して送信することができる。その後、広告主端末装置2のモニターには、「送信を完了しました」等の確認用のメッセージ等が表示される。つまり、言い換えると、広告主端末装置2は、広告主Aからの所定の動作、例えば、モニターに表示された送信ボタン100bをマウスでクリックしたり、キーボードの「ENTERキー」を押す動作等を検知することにより、広告主Aより入力された広告情報を広告処理装置1に送信する。尚、前記「送信ボタン100b」のクリック動作、あるいは、「ENTERキー」を押す動作等が、本発明における「広告送信信号の入力」のための動作となっている。なお、前述したような広告情報の各項目の入力は、例えば広告処理装置1で開設されているWWWサイトにおいて行うことも可能である。広告処理装置1は、広告主端末装置2から受信した広告情報を、記憶装置4に記憶する。

【0017】(2)(1)で示した方法に替えて、広告主Aから広告処理装置1に、広告主端末装置2を介さずに広告情報を入力することもできる。広告主Aが、上記①～⑥の項目(広告情報)が記載された書面等を、郵便、ファクシミリ等により業者Bに受け渡し、あるいは、口頭、電話等によって業者Bに伝達し、業者Bがその広告情報を広告処理装置1に入力する等の方法によってそのような入力が可能となる。広告処理装置1は、広告情報が入力されると、その広告情報を記憶装置4に記憶する。

【0018】(3)本実施の形態では、会員Cは、会員端末装置3を介して広告要求情報を、広告処理装置1に送信する。会員Cは、業者Bに登録等の行為をすることによって、本発明の広告情報提供装置から広告情報を受信することができる会員となった消費者等である。また、会員端末装置3は、本実施の形態では携帯電話等で

あるとする。会員Cは、15時に、自宅から3km以内の販売店の、鮮魚品の広告情報を受信したいと考えている。会員Cは、会員端末装置3に広告要求情報を以下の通り入力する。

①商品のカテゴリ：鮮魚品(購入品目情報に対応する)  
②会員が所在する住所：c町(会員場所情報に対応する)

③受信距離：3km以内(受信距離情報に対応する)

④受信時間：15時(受信時間情報に対応する)

⑤購入価格：700円以下(購入価格情報に対応する)

【0019】前述したように、会員端末装置3は携帯電話で構成されているが、その携帯電話には画像や文字を表示できる液晶画面が備えられている。会員端末装置3の液晶画面には、図4に示すような広告要求情報入力画面101aが表示されている。会員Cは、この広告要求情報入力画面101aを見ながら、カーソルを移動させたり、文字入力ボタンを押圧すること等により、会員端末装置3に対して、上記で説明した広告要求情報の各項目を入力することができる。具体的には、図4に示すように、広告要求情報入力画面101aはテーブル形式で構成されている。そして、上記①～⑤に示した広告要求情報の5つの項目、すなわち、①商品のカテゴリ、②会員が所在する住所、③受信距離、④受信時間、⑤購入価格の各項目を入力するための入力欄が一行毎に設けられている。①～⑤の各項目を入力するための入力欄のいずれかにカーソルを合わせると、そのカーソルを合わせた入力欄の隣には、新たなウィンドウ101bが表示される。そして、そのウィンドウ101bの中には、カーソルを合わせた入力欄に対して入力することのできる内容の一覧が表示されたサブメニューがテーブル形式で表示される。例えば、図4に示すように、会員Cが「①商品のカテゴリ」の入力欄P1にカーソルを合わせると、その入力欄P1の右隣にウィンドウ101bが表示される。ウィンドウ101bの中には、「お刺し身パック」、「マグロ刺し身」、「イカ刺し身」、「甘えび刺し身」、「ボイル海老」が選択可能なサブメニューとしてテーブル形式で表示される。会員Cは、サブメニューのいずれかの項目にカーソルを合わせることによって、「①商品のカテゴリ」に対して入力する内容を指定することができるようになっている。本実施の形態では、図4に示すように、会員Cはサブメニューの「お刺し身パック」の項目にカーソルを合わせて、会員端末装置3に設けられた「決定」ボタンを押圧することにより、「①商品のカテゴリ」の内容として「お刺し身パック」を入力する。

【0020】会員Cは、広告要求情報入力画面101aに表示された送信ボタン101cにカーソルを合わせて「決定」ボタンを押圧等することにより、①～⑤の項目が入力された広告要求情報を、広告処理装置1に送信することができる。尚、前記「送信ボタン101c」にカ

ーソルを合わせて「決定」ボタンを押す動作が、本発明における「広告要求信号の入力」のための動作となっている。広告処理装置1は、会員端末装置3から送信された広告要求情報を受信して、記憶装置4に記憶する。

【0021】(4)(3)の方法に替えて、会員Cから広告処理装置1に、会員端末装置3を介さずに広告要求情報を入力することもできる。会員Cが、上記①～⑤の項目(広告要求情報)が記載された書面等を、郵便、ファクシミリ等により業者Bに受け渡し、あるいは、口頭、電話等によって業者Bに伝達し、業者Bがその広告要求情報を広告処理装置1に入力する等の方法によって、そのような入力が可能となる。広告処理装置1は、広告要求情報が入力されると、その広告要求情報を記憶装置4に記憶する。

【0022】(5) 広告処理装置1は、広告要求情報に対応した広告情報を記憶装置4から選別(検索)し、選別した広告情報を会員端末装置3に送信する。広告情報の選別の処理の態様を、以下(I)～(VI)に例示する。

(I) 販売場所から半径5km以内に位置する会員端末装置3の全てに、広告情報を送信する。すなわち、広告情報に含まれる送信距離情報を参照し、販売場所と会員端末装置3の距離が送信距離以内である会員端末装置3を選別し、広告情報を送信する。販売場所と会員端末装置3の距離は、広告情報に含まれる④販売場所住所(b町)と、広告要求情報に含まれる②会員が所在する住所(c町)の比較により求めることができる。例えば、b町とc町の距離を予め入力したデータベース等から検索したり、地理的な距離を地名等から計算するソフトウェアによって求めることができる。販売場所情報及び会員場所情報が地理的な座標として入力されている場合は、地理的に示された座標間の距離を計算するソフトウェア等によって、販売場所と会員端末装置3の距離を求めることができる。このようにして求めた距離から、会員Cが自らの所在場所を確認しようと思った場合には、会員端末装置3の広告要求情報入力画面101aに表示された「手動位置確認」のボタンにカーソルを合わせるようにすればよい。尚、会員Cが会員端末装置3を所持しながら移動している場合には、移動先の住所を会員場所情報として入力することもできる。また、会員端末装置3が発信する電磁波等を利用し、通信衛星やアンテナ等によって、広告処理装置1に会員場所情報を認識させることもできる。このようにして求めた距離から、会員Cが自らの所在場所を確認しようと思った場合には、会員端末装置3の広告要求情報入力画面101aに表示された「自動位置確認」のボタンにカーソルを合わせるようにすればよい。また、送信距離情報が地域名として入力されている場合には(特定の地域の会員端末装置3に広告情報を送信したい場合等)、会員場所情報によって示される所在場所がその指定された地域に含まれている会員

端末装置3にのみ、広告情報を送信する。

(II) 広告情報に含まれる①商品名(「お刺身パック」と、広告要求情報に含まれる①商品カテゴリ(「鮮魚品」)を比較し、一致している(含まれている)と判別したので、当該広告情報を選別する。選別された広告情報は、当該広告要求情報を送信した会員端末装置3に送信される。すなわち、広告情報に含まれる販売品目情報によって示された商品名あるいは商品カテゴリと、広告要求情報に含まれる購入品目情報によって示された商品名あるいは商品カテゴリの比較を行い、一致しているか否かを判別する。その際、例えば商品名同士が一致していなくても、その商品が属するカテゴリ同士が一致している場合等には、「一致している」と判別することもできる。

(III) (I)によって選別した広告情報を、(II)によってさらに選別処理する。あるいは、(II)によって選別した広告情報を、(I)によってさらに選別処理する。

(IV) 広告情報に含まれる②価格(販売価格情報)が680円であり、広告要求情報に含まれる⑤購入価格(購入価格情報)が700円以下であるので、販売価格情報が購入価格情報以下であると判別し、当該広告情報を選別する。すなわち、販売価格情報が、購入価格情報で示された価格範囲内である広告情報を選別する。選別された広告情報は、当該広告要求情報を送信した会員端末装置3に送信される。

(V) (I)と(IV)、(II)と(IV)、(III)と(V)の組み合わせによる選別処理。それぞれ、前者によって選別した広告情報を、後者によってさらに選別処理する。あるいは、後者によって選別した広告情報を、前者によってさらに選別処理する。

(VI) 広告要求情報に含まれる④受信時間「15時」(受信時間情報)が、広告情報に含まれる⑥送信時間「14時から」(送信時間情報)によって示される時間の範囲にあるので、当該広告情報を選別する。すなわち、広告要求情報に含まれる受信時間情報が、広告情報に含まれる送信時間情報で指定された時間範囲内であれば、当該広告情報を選別する。選別された広告情報は、受信時間情報で指定された受信時間(受信時刻)に、当該広告要求情報を送信した会員端末装置3に送信される。尚、広告処理装置1は、送信時間情報を単に送信条件として参照し、指定された送信時間に、広告情報を会員端末装置3に送信してもよい。また、受信時間情報を単に会員端末装置3の受信条件として参照し、広告処理装置1は指定された受信時間に広告情報を、会員端末装置3に送信してもよい。

【0023】 広告処理装置1は、記憶装置4に、広告要求情報と、その広告要求情報を発信した会員を識別する会員情報を記憶しておくこともできる。会員情報には、会員が購買意欲を有している商品の予想/判別等に利用



できる情報を含めることもできる。会員情報に含まれるのは以下のような情報である。

- ①会員の氏名
- ②会員の性別
- ③会員番号
- ④会員の年齢、誕生日
- ⑤会員の家族構成
- ⑥会員の趣味
- ⑦会員の年収
- ⑧会員の毎月／毎週の来店回数
- ⑨会員の車の所有の有無

広告処理装置1は、広告情報を受信すると、記憶装置4に記憶している広告要求情報と比較し、広告要求情報の条件に合致した場合には、該広告要求情報を発信した会員の会員端末装置に広告情報を送信する。広告要求情報を発信した会員は、会員情報を参照することによって識別することができる。会員情報は、広告主Aが広告情報を送信する会員を条件によって指定する場合に利用することもできる。すなわち、広告主Aは、広告情報と同時に、その広告情報を送信する会員の条件を示す条件情報を送信する。広告処理装置1は、送信された条件情報を参照し、記憶手段4に記憶されている会員情報と比較し、その条件に合致した会員の会員端末装置3に広告情報を送信する。例えば、条件情報において、広告情報を送信する会員の条件が、①会員の性別：男性、②会員の年齢：20歳以上、③会員の年収：400万以上、と指定されている場合には、記憶手段4から、それらの条件を満たす会員を会員情報と比較／参照することによって選別する。広告処理装置1は、選別した会員情報に対応する会員の会員端末装置3に広告情報を送信する。会員情報の広告処理装置1への入力、会員Cが会員端末装置3を介して広告処理装置1に送信してもよく、あるいは、アンケート等の手段によってあらかじめ各会員から会員情報を入手した業者Bが、広告処理装置1にそれらの会員情報を入力する等してもよい。

【0024】広告処理装置1から広告情報が送信されると、会員端末装置3の液晶画面には、例えば図5に示すような広告情報検索結果102aが表示される。図5に示す広告情報検索結果102aの画面には、広告主Aが経営する販売店aの広告情報と、別の広告主である広告主Dが経営する販売店dの広告情報が表示される。これは、広告要求情報に示された条件に従って、これらの販売店a及び販売店dについての広告情報が広告処理装置1によって記憶装置4から選別されたからである。図5に示す広告情報検索結果102aの画面において、「販売店a／距離1.8km」とあるのは、この広告情報が販売店aで販売される商品についての広告情報であって、会員Cが所持している会員端末装置3と販売店aとの距離が1.8kmであることを指している。また、「お刺身パック、新鮮なイカ・マグロ、680円」と

あるのは、それぞれ広告主Aが広告情報として入力した「①商品名」及び「③質」及び「②価格」の項目の内容に対応している。広告情報検索結果102aの画面には、その他にも、「問合せ」と書かれたボタン102eが表示されている。会員Cがこの「問合せ」と書かれたボタン102eにカーソルを合わせると、広告情報によって示されている商品「お刺身パック」の詳細を説明する画面が現れるようになっている。図5に示す広告情報検索結果102aの画面には、各販売店の広告情報とともに、「購入する」と書かれたボタン102dが表示されている。会員Cがこの「購入する」のボタン102dにカーソルを合わせることで、会員端末装置3の液晶画面には、図5の右欄に示すような購入画面102bが現れる。

【0025】(6)図5に示す購入画面102bは、会員Cがインターネット等の通信回線を通じて商品を購入する際に利用する画面である。会員Cは、会員端末装置3に表示された広告情報検索結果102aを見てから、販売店aに直接出向いて希望する商品を購入することも可能であるが、このように、インターネット等の通信回線を通じて広告主端末装置2に商品を購入するための購入情報を送信することもできる。図5に示すように、購入画面102bには、「販売店a、お刺身パック、新鮮なイカ・マグロ、680円」といった広告情報の内容が確認のために表示されている。さらに、商品を購入する会員Cが本人であるかどうかを認証するためのパスワード入力欄102f、及び、会員Cが支払方法を指定するための支払方法入力欄102gが設けられている。パスワード入力欄102fには、会員Cが文字入力ボタンを押すことによって、会員Cのみが知っている所定のパスワードが入力される。また、会員Cが支払方法入力欄102gにカーソルを合わせると、「クレジットカード、銀行振込、代金引換え、コンビニ渡し」等の選択できる支払方法が複数用意されたサブメニューのウィンドウ102cが表示される。会員Cは、サブメニューとして表示された複数の支払方法からいずれかの支払方法にカーソルを合わせることで、自分にとって都合のよい支払方法を選択することができる。さらに、必要な場合には、購入画面102bには、会員Cのクレジットカード番号を入力するための入力欄(図示していない)や、商品を受け取る場所や時間を指定するための入力欄(図示していない)等が設けられる。会員Cが、パスワード入力欄102f及び支払方法入力欄102gに対して所定の事項を入力し、購入画面102bの下方に表示された「送信」のボタン102hにカーソルを合わせると、図2に示すように、会員端末装置3から広告処理装置1へ「購入情報」が送信される。

【0026】(7)上記(6)において、会員端末装置3から広告処理装置1に送信された「購入情報」とは、会員Cが広告情報に示された販売店aの商品「お刺身

バック」を購入する旨を、販売店a（広告主A）に対して伝達するための情報である。この「購入情報」には、広告主Cが購入画面102bで入力した「パスワード」や、「支払方法」についての情報等も含まれる。さらに必要な場合には、会員Cが購入画面102bで入力した「クレジットカード番号」についての情報や、「商品の受け取り場所」、「商品の受け取り時間」等についての情報が含まれる。購入情報に含まれる「パスワード」に基いて、広告処理装置1によって会員Cが本人であると認証されると、商品「お刺し身パック」を購入する旨の意思表示である「購入情報」は、広告主Aが所有する広告主端末装置2に送信される。

【0027】（8）広告主端末装置2に「購入情報」が送信されると、広告主Aは、会員Cから商品「お刺し身パック」の発注があったことを認識することができる。そして、販売店aにおける商品「お刺し身パック」の在庫が残っていると確認した場合、商品「お刺し身パック」を会員Cに発送するための必要な処理を行う。これらの処理は、例えば、POS端末から収集された在庫情報を利用したり、広告主端末装置2に組み込まれた物流管理用ソフトウェアを利用したりすること等によって電子的に行うことが可能である。在庫を確認したり、必要な発送処理等が終了すると、図2に示すように、広告主Aは、広告主端末装置2から「購入確認情報」を広告処理装置1に送信する。この「購入確認情報」は、会員Cに対して、商品の発注を承った旨や、商品の発送が終了した旨を伝達するための情報である。

【0028】（9）広告主端末装置2から「購入確認情報」受信すると、広告処理装置1は、受信した「購入確認情報」をそのまま会員端末装置3に転送する。これにより、会員Cは、購入画面102bにて入力した「購入情報」が広告主Aに送信されて、商品「お刺し身パック」の発注や発送の処理が確かに行われていることを確認することができる。

【0029】

【発明の効果】以上説明したように、請求項1～3に記載の広告情報提供装置を用いれば、広告主は迅速に広告情報を会員に配信できる。会員は、欲しいと思った商品の最新の広告情報を、欲しいときに、迅速に受信することができる。また、広告チラシ等を配布することによる、紙資源の無駄な消費を削減することができる。また、請求項4に記載の広告情報提供装置を用いれば、広

告主は、商品の販売店から特定の距離範囲内にある会員端末装置にのみ、広告情報を配信できる。商品を購入する可能性の高い消費者層にのみ広告情報を配信できるため、無駄がなく、販売促進効果の高い広告配信が可能である。請求項5に記載の広告情報提供装置を用いれば、会員は、会員端末装置から特定の距離範囲内にある販売店の広告情報のみ受信することができる。会員は、近くに存在する販売店の広告情報のみ、迅速に受信することができるので便利である。請求項6に記載の広告情報提供装置を用いれば、会員は、特定の商品の広告情報のみ受信することができる。会員は、欲しいと思った商品の広告情報のみ、迅速に受信することができるので便利である。請求項7に記載の広告情報提供装置を用いれば、会員は、販売価格が所定価格以下である商品の広告情報のみ受信することができる。会員は、希望する購入価格範囲にある商品の広告情報のみ受信でき、安価な商品を容易に探すことができるため便利である。請求項8に記載の広告情報提供方法を使用すれば、広告主は迅速に広告情報を会員に送ることができる。会員は、欲しいと思った商品の最新の広告情報を、欲しいときに、迅速に受け取ることができる。また、広告チラシ等を配布することによる、紙資源の無駄な消費を削減することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の広告情報提供装置の一実施の形態の概略構成図である。

【図2】本発明の広告情報提供方法の一実施の形態を説明する図である。

【図3】広告情報入力画面100aの説明図である。

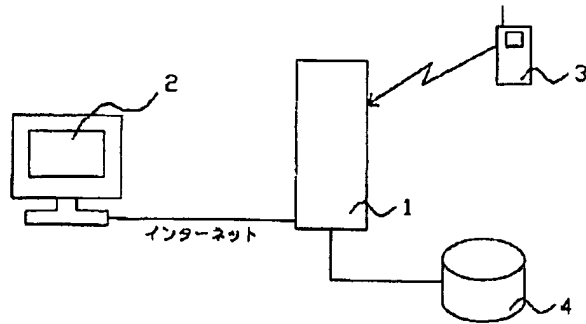
【図4】広告要求情報入力画面101aの説明図である。

【図5】広告情報検索結果の画面及び購入画面の説明図である。

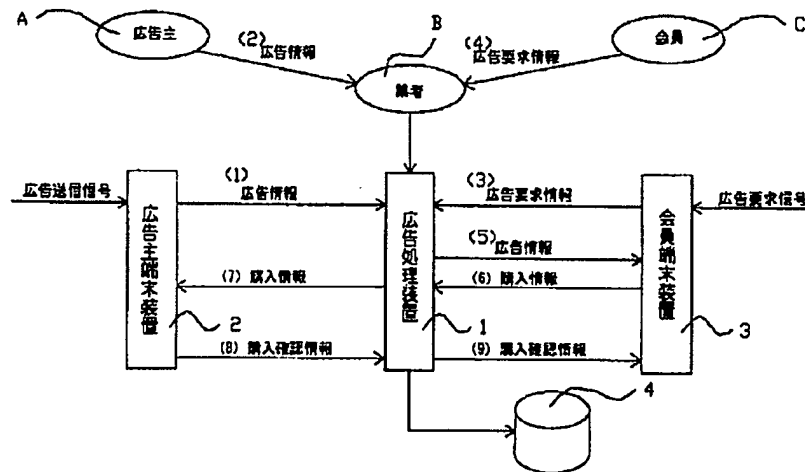
【符号の説明】

- 1 …広告処理装置
- 2 …広告主端末装置
- 3 …会員端末装置
- 4 …記憶装置
- 100a …広告情報入力画面
- 101a …広告要求情報入力画面
- 102a …広告情報検索結果
- 102b …購入画面

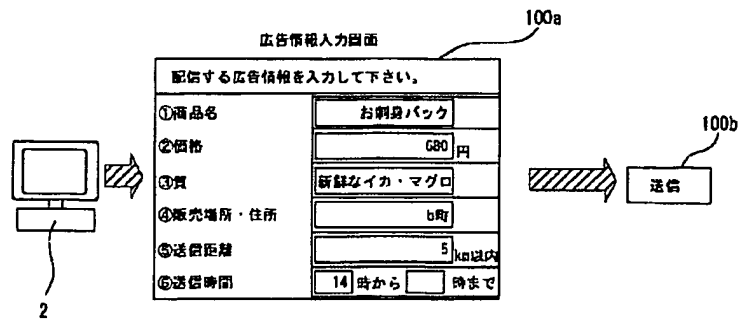
【図1】



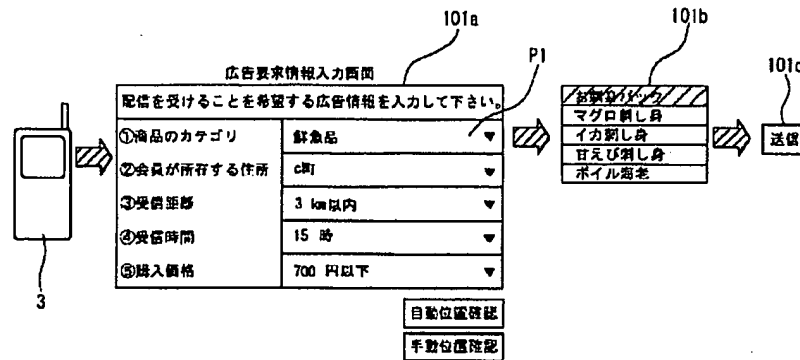
【図2】



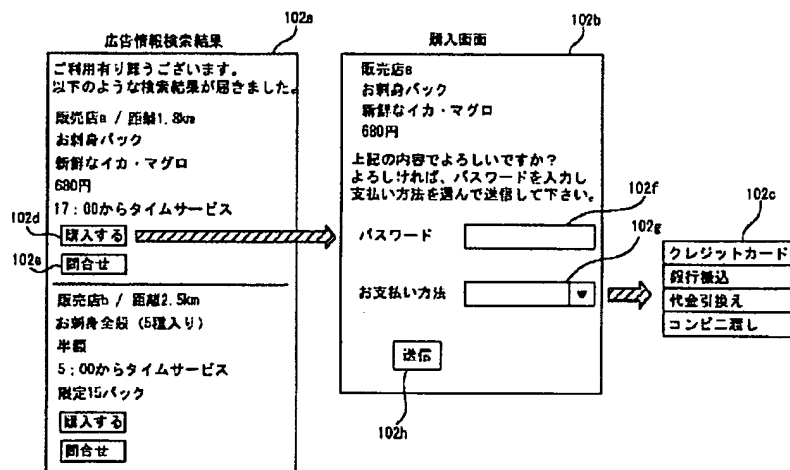
【図3】



【図4】



【図5】



フロントページの続き

(51)Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	ターコード (参考)
G 0 6 F 17/30	3 4 0	G 0 6 F 17/30	3 4 0 A
H 0 4 M 3/42		H 0 4 M 3/42	Z

F ターム (参考) 5B075 ND20 PP12 PP13 PP22 PQ02  
 PQ32 PR06 UU40  
 5K024 AA77 CC11 FF06 GG05 GG08  
 GG10